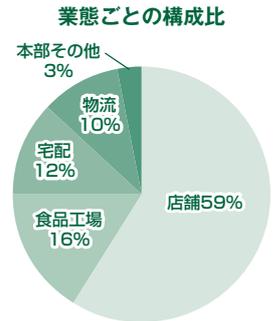


※コープこうべは全国の生協とともに2005年度を基準としたCO₂削減の自主行動計画を策定しています。

1.2015年度 CO₂排出量の着地予測

計画比**99.9%**と、ほぼ計画通り推移。

	業態	2014	2015	2015/2014 前年比	2015-2014 前年差
省エネ設備の入れ替え (空調機、LED照明、冷ケースなど)	店舗	53,491	53,129	99.3%	-362
各種設備更新(排気・照明機器など)	食品工場	14,618	10,802	73.9%	-3,816
①車両更新による燃費向上 ②訪問軒数増加の影響で 車両燃料増加	宅配	10,705	14,407	134.6%	3,702
鳴尾浜農産センター等の LED照明導入	物流	9,353	8,956	95.8%	-397
	本部その他	2,511	2,494	99.3%	-17
	コープこうべ小計	90,677	89,788	99.0%	-889
	子会社	11,070	11,051	99.8%	-18
	グループ合計	101,747	100,839	99.1%	-908



※単位：t-CO₂
 ※電気1kwあたりのCO₂排出係数
 「0.423kg」で計算

2.2016年度のCO₂削減計画の特徴

コープこうべ単体で**97.3%**と削減がすすむ計画。

〈増加の要因〉	〈削減の要因〉	〈子会社について〉
<ul style="list-style-type: none"> ●サービス付高齢者住宅開設 +144 ●宅配訪問軒数増加 +72 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●設備更新(店舗) ▲1,139 ●設備更新(食品工場) ▲787 ●コープニッパークタウン閉店 ▲596 ●車両更新 ▲155 ●電気自動車導入 ▲5 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●プロパン→都市ガス切替(コープフーズ第一工場) ▲623 ●空調機更新(協同食品センター) ▲234 ●計量包装機更新(コープライスセンター) ▲3 など

〈業態ごとの計画〉

業態	2015	2016-2015	2016計画	2016/2015	おもな増減の要因
店舗	53,129	-1,724	51,405	96.8%	【減】設備更新(冷ケース18、空調2、LED11)
食品工場	10,802	-720	13,687	126.7%	【減】設備更新(コージェネ、照明、排水制御盤)
宅配	14,407	-97	10,705	74.3%	【減】車両更新(209台) 【増】訪問軒数増加
物流	8,956	-8	8,948	99.9%	【減】鳴尾浜LED
本部その他	2,494	121	2,613	104.9%	【減】電気自動車(5台)、車両更新(19台) 【増】サービス付高齢者住宅オープン
コープこうべ小計	89,788	-2,428	87,360	97.3%	
子会社	11,051	-857	10,194	92.2%	【減】プロパン→都市ガス切替(コープフーズ)、計量包装機更新(コープライスセンター)、空調設備更新(協同食品センター)
グループ合計	100,839	-3,285	97,554	96.7%	

※電気の排出係数は0.423kg-CO₂を使用(日本生協連の手引きによる)